



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、広島原爆についておしえてくださりありがとうございました。私は、はじめ、池田先生が「7000℃の少年のお話をします」と言。たときにどういう意味がわかりませんでした。でも、池田先生の話を聞いていると、爆心直下のところが太陽よりもあつい3〜7000℃ということがわかりました。7000℃になると、太陽より1000℃もかく熱いです。また、原爆の雲はきのこのような形をしていたということもわかりました。この様子は、写真と動画でみせていただきました。本当にありがとうございました。私がおどろいたこと、聞いているだけで、びっくりしてしま。たことは、原爆がおどろいた中心に近くなると全身がやけどだらけの人が多くなり、たまにやけどでも皮膚がはがれたりしたということを知り、私がその場にいたら、手をさしのげることすらできないだろうな。と思いました。今回の話を聞いて、決して戦争はしてはいけない、もちろん原爆というたくさんの人の命をうばうものはせ。たいに使。ってはいけないということをおぼ。た。ためて思。いました。池田先生から聞いた義三さんのお話はせ。たいにあ。ま。りないと思。います。広島原爆についておしえてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日の原爆先生の特別授業を受講してやはり戦争はいけないなと改めて感じました。わずか17才で兵隊として出された池田義三さんは原爆が広島市内に落とされてから初めて被爆した敷地内に遺体収集のために入った人だと聞いてとてもおどろきました。それにアメリカが落とした原子爆弾「リトル・ボーイ」は重さが5tもあり、そのうち60kg分がなんとウランだったという事、そのウランの内燃えたのはたったの1kg、それだけで広島があんな事になってしまった事に衝撃を受けました。もし、積んであったウラン全てが燃えたら日本はどうなっていたのでしょうか。帰ってから母に今日学んだ事を話しました。でも母が知っている事と私が学んだ事に少しちがいがありました。「リトル・ボーイ」の爆発した高さを母は地上から500mくらいと言っていました。今日学んだ事をこれからの学習に生かせるようがんばります。今日はおいそがしい中、私達6年生のために原爆の事について教えて下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日原爆先生の授業を受講して、原爆は本当にこわいものなので、二度と日本でも日本以外でも全国でおこってほしくないと思いました。

今の日本には、平和で原爆もおとされてなくて、私達にとって原爆がおとされたことは、言われなくてほわからないほどと思いました。でも、昔には、原爆がおとされて本当につらい思いをしていたということを知り、私は本当におどろきました。私は話をきいて、つらくて忘れたらと思う事実があっても、知ったら絶対に忘れないで覚えていたいんです。

なぜなら、原爆で体がこげても、最後まで必死に生きようとする人の気持ち、そして、そういう痛かったと思いますが、ひふかほがれるいたみをあじわった時の苦しみを味わっても必死で生きた人がいるのだから、健康な人が、自ら、自分の命をたつこと。そして、人も殺すこととどめることの一步にしてほしいと思いました。

この話をきくと、私には、それが感じられました。

今回は、わざわざこのお話をしに、大正小学校に来て下さってありがとうございます。知らないうちにも知れて、良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

ぼくは初めて広島<sup>の</sup>原爆について知りました。

ぼくが1番びっくりしたことは、証言で「いっしょに」  
前にいる人が「消えた」ということが「ぼくはそんなに  
火暴げ」き機「リトルボーイ」は熱くてこわいものだという  
ことが「びっくりしました。

次は一般の人についてです。

ぼくは先生が「手をななめ前」にして歩くという意  
図が「最初は分かりませんでした。けれど「肌く肌か」になると  
とても痛いからという意味だと「分かりぼくはとて一般  
の人達が「痛たくとも」まんして助けを求めているのに  
助けることができなかったり、助けようとして、皮が  
か「はか」れてしまったりして「とてもかわいそうだ」と  
思いました。

ぼくはこの特別授業を受けて、まったく「感心」の  
なかった戦争というものが「おそろしくて、悲惨な」と  
2度とくり返してはいけないということを実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆先生に原爆のときのことを、たくさんお話をいただきました。先生のお父さん、池田おれぞうさんの話には、とても感動しました。21才で戦争に行くはずが17才へ軍に入り、広島で原爆にありました。ドラム缶に軍まぐさ助けられ、命が助かりました。希せきたと思ひました。おれぞうさんの話をそうそうするだけで身ぶるひします。ほぼ、人の形としていひな人がころがっていたり、わけどでひぶかといひ手の先にぶらさがっていひながら、まるでゾンビのような手となひめ前につきたして歩いて、トラックにのっている。「助けて... 助けて...」といひなからのってきますが、そのあまりのいたさに着路に落ちてしまつたりといひもこわいと思ひました。原子ばくだんはせつたつてはいひない兵器だと思ひました。もう2度と戦争はしてはいひない、と心から感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業を通して  
戦争はやはりこわい、いけないこと

のことがあらためて分かりました。さん

さん人ではほくやけのとおつた人

たらかさんさんぶえてきた。と

いってました。手を前に出して

あわてていたおひいってました

か、てすれるといたりのでそう

いうふうになつてしまつたという

ことばかりいふのだと思ひます。

原爆先生のお父さんは戦争

はくぶつかんでてんじされて

いた。手を前につきたしたおのつを

見てつぶやきました。ごんたの

きれいだし、ごんたのやうなやうな

最後のお父さんのビデキそのときのこと

を思ひだし、おもねすたつてしまつて

いた。はくぶつかんで"い"たごんたの

まの手を前につきたした人たらのかた、やうなやうな



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は私たちのために大正小学校に来てくださり  
 ありがとうございます。少し衝撃的な所もありましたが、  
 それもふくめてとてもおどろいたことがあります。  
 その中でも、  
 2つ紹介します。1つ目は、温度の高さです。原爆の中心  
 温度が100万℃、表面温度は7000℃、地上では  
 3000℃。未知の世界なので想像さえできませんで  
 したが、「太陽の表面温度が6000℃」と聞いて少し  
 だけ想像することができました。7000℃では鉄も  
 簡単にとけてしまうのかなと思いました。  
 2つ目は人間が消えてしまうことです。人間は  
 炭素できていて7000℃に数秒あつると、炭の  
 かたまりが白骨化してしまうこともおどろきました。  
 炭のかたまりになると、衝撃派でくだけてとんでいっ  
 しょうなんてとてもかわいそうだと思います。  
 原爆先生のお父さまは、とても悲参な体験をしたのだと  
 授業を受講してよく分かった感じがしていますが実際には  
 もっと大変なことだったことがわかります。その  
 時の人には少し悪い発言かもしれませんが、平和な時に  
 産まれてよかったと思えます。今日は色々なことを沢山学びました。ありがとうございます。







名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の特別授業では4つのことを学び、感じました。1つ目は原子爆弾の破壊力とその残酷さです。原子爆弾爆発後、多くの人々が道路に倒れ、それを助けようと手を貸すと皮がはがれ落ち、助けようと手を貸しはすはのに逆に耐えきれないほどの痛みを与えてしまう結果となつたという事を聞き、想像が出来ませんでした。そしてもう二度と戦争が起きてはならないと感じました。2つ目は衝撃波の速さです。音速よりも速い毎秒500mというすばやい速さであったことを知り、私がその広島にいたら絶対に逃げきれなかったと思います。3つ目は原爆投下場所についてです。6つの候補地である広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都ですが、最初が京都が第一候補に上がったその後京都には文化財がたくさんあるなどの理由から候補が外れたということを知り、文化財があるかないかで人の命が生きるか死ぬかが決まってしまうのもとても残酷だなと感じました。4つ目は原爆病で今現在も苦しんでいる人がいるということ。放射線を浴び、被ばくし、病にかかると聞いたことを聞き、未来の自分の人生にまで影響を受けてしまうほどの威力があるものなんだと感じました。

今日のこの授業で原爆のおそろさをあらためて知りました。私はもう二度とこのような悲劇が起きてほくはありません。そこにいた(広島・長崎)人々たちの恐怖ははかりきれないほどのものだったと思います。突然起き、落ちてきた原子爆弾、その破壊力はそのころの日本人はだれも知らなかったと思います。今回は私達のためにおいそがしい中原子爆弾の破壊力と恐ろしさについて教えていただき本当にありがとうございました。この原爆によって起こったことは絶対に忘れてはいけないものだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆は本当に危険な物なんだ  
ということを学びました。原爆が投下さ  
れた近くにいた人は何が起きたのかもあか  
らなまま亡くなっていたんだと思いました。  
原爆ドームに展示してある女性の人形の姿  
がきれいすぎであったり、やけどのせいで皮  
膚がただれてしまったり、本当にみんなもの  
だったということがわかりました。とくに、  
会社が開くのを待って近くの植えこみ  
にすわっている人のかけががそのままコンクリ  
トにしみついているという事は母から聞  
いたことがありましたが、本物の写真を見た  
時は言葉が出ませんでした。人々の平穏な生  
活をこんなものにしてしまうなんて...と  
思いました。このようなことが二度とおこらな  
いように私にできることをしてみたいです。今  
回の授業はとてもためになる内容ばかりでし  
た。わざわざ出前授業をしてくさり、どうも  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

11/21

今日の特別授業を受けて、原爆「リトルボーイ」のおそろしさをあらためて知りました。私は授業を受けて3つのお話を思いました。一つ目は、エノラ・ゲイについてです。原爆を撃つて広島におとしたのがエノラ・ゲイという名も初めて知りました。チベット大佐のお母さんの名前がエノラ・ゲイだったと聞いて、なぜ戦争の道具にされた自分のお母さんの名前をつけるのだろうと疑問に思いました。2つ目は、原爆投下都市についてです。広島、小倉、長崎の他に京都が強くおされたそうですが、「人間の宝がある」ということではすされたと聞いたとき、「はかた」と思いました。もし、原爆が投下されていたら寺もなくなっていたと思うからです。3つ目は、しゅんていなくなりました。水分が失われ、しゅんていなくなりました。事に私はとてもショックを受けました。私は原爆先生の授業を受けて様々なことを知りました。このことを勉強に生かしていきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて、広島に最初、原爆が落とされて爆心地から何kmもはなれていた所で、も原爆の効果が表示されていたといっていたので、原爆の力は恐ろしいと思いました。そして、爆心地から、1km位の所では、皮がたたれ落ちていて、助けてと言いなから、兵隊さんに近づいて助けを求めていたと言っていたので、どれだけがこくは時だったか聞いていて、すぐ分かりました。さらに爆心地では、生きるか死ぬかの境で亡くなっている人が、どちらかと言うと多くて、原爆は、多くの人を傷ついただけなので、絶対もう二度と傷つけ合いはまわらないで欲しいと、ぼくは、原爆先生の出前授業を受けて、そうや、と思いました。そして、出前授業を通して色々な事を学べたので、良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、大正小学校へおこし下さりありがとうございました。原爆のことについてとても様々なことが学びました。

原爆ドームの正式名称が広島県山陵朝礼館だったことや、エノラゲイの名前の由来がエノラゲイの操縦者の千代田大佐の母の名前だったことなど、まだまだ知らないところがあって、びっくりしました。

ぼくは、それに、リトル・ボーイは、6kmも飛ぶんだと聞きびっくりしました。

ぼくは、原子爆弾が60分の1しか使われていなくて、あのいりよくだと、全部使ったらどのくらいのいりよくなるかなということを考えてました。60分の1で100万度だったら、少なくとも出た中心の温度は6千万度、地面の温度は、18万度になります。そうすると日本全国が燃えつきてしまいます。そうすると大変なことが分かりました。档に先日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回 池田先生に原爆について受  
業をしていただき、原爆についてよく  
わかりました。ぼくは、これまで広島と  
長崎に落ちた。ということくらいしか、  
知りませんでした。でも話を聞  
いてみるととっても大切なお話を  
たのでもう一度と、こんなことがおこらな  
いようにこのお話は、語りついでい  
かないといけないな と思いま  
した。そして 今も原子爆弾から  
出た放射線が原因で苦し  
んでいる人が今だに 日本には  
たくさんいるので、こんなこ  
とが二度とおこらないよう  
にこの池田先生におしえても  
らったことをぼくたちの 次の世  
代にも語りついでいくべき  
だ。と思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/21

今日は、おいそがしい中大正小学校に足を運んでくださってありがとうございました。そして貴重な話をしてくださってありがとうございました。原爆は本当におそろしいということが分かりました。又、命の大切さを改めて感じました。

話を聞いて、1回広島、長崎の資料館、ドームに行ってみたいと思いました。その、爆者たちはかわいそうだと思いました。義三さんはじめ、いろいろなへいたいさんに感謝しています。人間が人間によってこういうことがおきるこの世界は、どのようにしたら平和な世界に近づけるか？そのためには、この原爆先生のより語り断く者の話を聞くことが平和の世界に近づけると僕は考えました。もう2度こういうことがおきないようにしたいです。平和で豊かな国を創り上げていこうと思いました。「きれいすぎる」ということが心にはうけきをうけ、心に残っています。

最後に今日はとっても、とっても貴重な話をしてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、初めて知ることや、  
山沢宇ぶにとかできました。

原爆先生のお父さんの日記の一部をお話ししてもらい、  
その時の情景が私には見えてきました。

助けたくても、助けがことかできなかった。という言葉  
聞き、想像してみると、いくつものつらく、悲しい景色が  
見え、「どうして、戦争をしたんだ。戦争をしなければ、何万人、  
何十万人という人達かたよくなくてすんだんだぞ」  
という気持ちから、沢山生まれてきました。戦争というのは、  
とても、ひさんで悲しいことだと改めて思いました。

池田 真徳さんのお父様、義三さんや戦友の方々が

その当日や、ていたことは、今の日本の平和につながって  
いると私は強く胸に思っています。

真徳さんと義三さんが資料館に行った際、被爆者  
の人形を見た義三さんが「みんなキレイではない」と言った

理由は、私にはすぐ分かりました。でも、その事を言ったからで  
なにか変わるわけではありません。でも、その事を強く胸に

たいて、これからの人まを伝えていきたいと思っていました。そして、  
今回、教えてもらったことをこれからの子供たち伝えていき、1人でも多くの  
人戦争に対しての気持ちを強くもてくれたらいいなと思っていました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

今回は大正小学校に来てくださり、本堂にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

私は、原爆先生の特別授業を受講して原爆の悲さんさを学びました。

原爆を投下するのは、人が多からという理由だけではなく、きちんとした条件があったことを知りました。1つめの条件が直径5mをこえていること、2つめの条件が平野であること、3つめの条件が、その日まで"空しうか"なからたことでした。

広島県に原爆投下するのは、何個も何個も小さな爆弾を落としていたかと思っていましたか？リトルボーイという1つの原爆で町を粉々にしてしまたということを始め知りました。

私かこの授業で一番あどろいたのは熱線のいかです。私は熱線とすらても、少しやけどするくらい台風の風ぐらいたかと思っていました。しかし、実際の熱線の温度は鉄か"とける温度の2倍の3000℃で、とても暑に温度だ"と知っておどろきました。

この原爆の授業を通して、私の知らなからた原爆の悲さんさを学ぶことか"て"きました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

私は、原爆先生である池田先生の言告を聞いて原爆についてとてもよく学べたなと思いました。なぜなら、私は、ある程度どこにいつ原爆が落とされたのかということは、塾で教わっていたけれどもその日時の原爆の様子は教わってはいなかったからです。そして私はB29爆撃機は矢口でいたけれども、エラ・ガンという名前そして何名の由来を知らなかったのでも、良かったです。そして原子爆弾投下都市の条件が、直径五kmであること、平野であること、空襲が一度もなかったという三つの条件があったということも知りませんでした。たくさんいろいろなことを知られて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私達に 遺重なお話をいただき、ありがとうございます  
 ございました。原爆について学んだあとは、受講  
 する前の気持ちとは全く 違う気持ちになってしま  
 いました。原子爆弾がどれだけの勢力なのか改  
 めて知ることかできました。熱線・衝撃波・放射線が  
 どれだけ人に衝撃をあたえるのかを聞いていた  
 ら、あまりにも残こくで、でも、その衝撃をあたえた  
 のは人間なので、とても複雑な思りになりました。  
 スカイツリーの第2展望台に太陽(それよりも熱いやつが  
 くる)という例が分かりやすく、その場で思いうかべてみ  
 ました。そうすると、またどれだけ原爆が残こくなの  
 かを思い知らされました。そして、原爆先生の特別  
 授業で大切なことを2つ学びました。1つ目は、「命の大  
 切さ」です。罪のない人々を原爆によって多く失ってしま  
 った。どれだけの大切がよく分かりました。2つ目は、「原子爆弾  
 を作ってはいいない」。原子爆弾を使ってしまったことで多く  
 の命を失ってしまったので、やはり原子爆弾を作らなりのこと  
 も大切だと思いました。この2つの大切なことを日本、世界  
 の国々が守ってあげれば、良しと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業～7000℃の少年～を受講する前、原爆に関して知っていることは、教科書にのっている「いつどこに落とされたか」と言うようなことだけでした。しかし、受講した後は、原爆について「原爆を落とす場所の基準」、「原爆による被害」など、とても多くのことを学ばせて頂きました。受講していると、その原爆の非惨さにおどろくばかりでした。特に、熱線を浴びて一瞬にして消えてしまった人の座っていた後に残った黒い影のような跡の写真を見たときには、2～3分ですが、固まってしまいました。そういったことの中で、一番おどろいたのは、池田義三先生が、広島平和記念資料館にある、原爆の被害を受けた女性の人形を見て、「綺麗すぎる」とおっしゃったことです。私はその人形から思わず目をそむけてしまったくらいなので、原爆の恐ろしさは到底理解出来ないものだと感じました。それくらい非惨な戦争をくり返さないように、今の私達に出来ることを実践していかたいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業を受けて、改めて原爆とはとてもおそろしいものだったんだと感じました。話を聞いている時、頭の中でのその時の様子がうかんできました。ぼくは、その何十倍、何百倍もおそろしかつたのではないかと考えました。候補になった都市が3つではなく6つもあったとはおどろきました。ぼくはおどろくことが、何にも何にもありました。ぼくは、原爆の本当の話を聞き、これほどおそろしく、大変なものだったんだと思いました。おそろしいひがいがあつたとは思いませんでした。今日の学習で、原爆についてとてもよくわかりました。教科書などにはのっていない、本当の出来事を知ることができ、とても勉強になりました。今日はおいそがしい中、大正小学校に来てください、ありがとうございました。今後、このようなことが起きないように感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、大正小学校に、池田眞徳先生に来てもらって、この原爆について、しらなかつたことを、いくつかも思いついてもらいました、まず最初に「7000°の少年」という名前になんて「7000°の少年を人たろう？」と、思いました。そして、あとから、その7000°の少年の意味が人たか、わかつてきたような気がします。そして、8月の原爆が落下された時のすさまじさを話しを聞いた後でもそのすさまじさが、わがいました。そして、その最後の映像で池田義三さんが戦争を語っている時の目が、戦争は、地獄といふのを、物語っていました、保くは、本当に、戦争はしてはいけない物だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは二つあります。

一つ目は核兵器を最初につくろうとしたのはだれなのか、また、本当に最初につくったのは、だれなのか。

ぼくは、核兵器をつくる時にどんなことになるのかを考えていなかったのが、矢張りたいです。

人がどんな死に方をするのか、いとも残らなかった人の家族は、どんな思いをしているのか、を考えたら、こたえはあきらまらなそうだと思います。

二つ目は、日本政府がやってやったことで、亡くなった人は何万人にも上り、そのせいをたがす前に、アメリカに二つ、三つをすれば、その次の長崎の原爆も、たがったと思います。それに病気でない人も、一瞬で死んでしまった人が、そのいくつもの人たちは、ごめほど悲しいかどうかわかりません。

ほとんどのことから日本列島の国でも戦争はせうたいにしてほしいけれど、強く思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私がこの授業を受けてとてもおどろいたことは、太陽の表面温度が6000℃なのにに対して爆発してからのその表面温度が7000℃ということ。太陽よりも熱いのでとてもすごい爆弾なのだと思いました。

又、広島に落とされた原爆の燃料のウランは1kgでしかたなかったがゴルフボールほどの大きさであのいかに重たいのかととてもすごいなと思いました。

とても悲惨な話だなと思ったのは、傷口に虫が入るととても痛そうに苦しんでいる女の子の話です。この原爆で多くの人々が苦しんだのだなとあらためて思いました。又、人はふつう歩くとき、手をふりますか。被爆者は手をふると、こすれて皮がむけ、とても痛いので、ななめ前を出して歩くと聞きました。私はとてもかわいそうだなと思いました。

広島市の人口が35万人なのに対し、死者数が18万人もいるといふことはとてもおどろきました。最後のビデオを見て、池田義三はと中で泣きながら話していました。私は、きくとそのなみだが、原爆のおそろしさや悲惨さを物語っているのではないなと思いました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、お急がしい中大正小学校におこしくたさリ  
ありがとうございしました。今日、ほくはたくさんの  
原爆についてのことを学ばせていただきました。  
ほくは、今日改めて原爆の恐いことが分かり  
ました。そして、アメリカ軍は、人の尊い命をたく  
さんうはらたんだと思ひました。そして先生の  
話をきいていて、すごいたくせんの人オ被害に  
あつて今でも大変な思ひをしてる人がいっぱい  
いることも知りました。そして、兵隊を助けて  
助けてといてトラックにのろうとして、手の皮が  
べりべりとむけたりトラックにのつてもあちて  
しまつたりと、いふお話をきき、ほくは、すごく  
くこわいなと思ひました。そして、広島、長崎、  
小倉、の天候がすべてわるければこんな  
ことは、あつらないですんだと思ひます。  
そして、義三さんは、あつたくたくましく勇かん  
な戦士たつと感じました。こういうことが  
この先行なわれおに平和があつるために  
次の世代へ伝えていく必要があると思ひます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私がこの授業で学んだことは、原爆がどれだけこわく、おそろしいかです。「原爆が落とされたとき、川の水はじょうはつして、人は消えた。」と聞いたとき、どれだけ原爆のいりよくがすごかったのかわかりました。先生の話を知っているうちに、「7000℃の少年」の意味が分かってきました。私は、少年＝リトルボーイなのでは、と考えました。

原爆が落とされているビデオを見ているとき、胸がとても痛みました。時間を止めたい気持ちでいっぱいでした。ほんのいっしょんで命がうばわれた人の気持ちを考えると、とても悲しくなります。

一番心に残ったことは、池田義三さんが原爆資料館の人形を見たときに、「きれいすぎる」とつぶやいたことです。私は、その人形の写真を見たときに、あんなにひみがたれさがらっていたらとても痛いだろう。と考えていたのに、きれいすぎるなら、原爆が落ちたとき、どんな人が街中を歩いていたのだろうと考えると、鳥はだかたちます。

私は、授業が終わった後しばらく放心しょうたいでした。何も言えなくて、「質問はありますか。」と聞かれたとき、本当はたくさん質問したいことがあったのですが、何も言えなくなってしまうました。たぶんみんなそうだったと思います。

そろそろ戦争を知っている人がお少なくなりになられ戦争を知らない人ばかりの時代になります。こんなにおそろしい戦争を知らない人たちがばかりだと、いつまた戦争が始まってしまうか分かりません。だから、今日学んだことを、次の世代、また次の世代へと語りついでいきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して、改めて、二度戦争をしてはいけないことや、戦争のおそろしさを感じました。池田義三さんの生々しいお話しを聞かせてもらい、貞徳さんの話している時は、何度もゾッとすることがありました。被爆者を助けようとした時、かじきのお体をそうさくする時、原爆を落とされたときなど、想像しただけでも当時の感じが伝わって来るような感じがしました。ほくが今一番大切なと思うことは、この戦争のことを20年30年先の世代に伝えていくことだと思います。もし、30年40年後に戦争をしている人がいなくなってしまうたらまた日本は、戦争をしてしまうかもしれない。もし、そうなたら、当時の何百倍の被害をうけてしまうと思います。だからもし、ほくに子どもができれば、このことをしっかりと伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生の特別授業を受けて  
学んだことは、戦争はとてもこわ  
いものだと思いました。なぜなら  
戦争で亡くなってしまう人達がたくさん  
いて、広島や長崎の建物や  
生き物、植物をいっしょんにして  
うばってとっててもこわいからです。  
こういう事をまたしてしまうと建物  
や、生き物、植物をいっしょんにし  
てうばるので今はもう戦争をしない  
という建物が作られていてまさに  
その通りだと思いました。今は  
とってても平和で昔の人達はこんな  
つらい思いをしているのでもう二度  
とこういう戦争をしないでほしいと  
思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が第1に思ったことは、戦争はとにかく大変だということですね。私ははたしのかんこという本(マンガ)を見て戦争時の状況を知りました。先生が大やけどをした人は馬でも上げてぬきの部分があたらないように歩いていったと言っていたその絵も本に書いてありました。戦争の本の中の絵や写真を見て、「うわ、気持ちわるい。」などと言っている人たちについて私はどうかと思います。もし、自分たちが戦争に遇っていたらそうなってしまいかもしれないのにそのような発言をしたら被爆者の方々にとっても失礼だと思います。今後、戦争に遇った人たちがいなくなったら、未来の子供もたちは戦争のことを知ることもできません。なので、もし、先生になるとしたら戦争について詳しくべんきょうしてみんなに教えられるようになっていたら良いなと思いました。

池田先生、大正小学校に来てみんなに戦争について教えてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり戦争のことがしりません  
でした。

まず私が一番びっくりしたことは、  
広島に投下された原爆(リトルボーイ)  
のことです。いままでは、パラシュート  
でおとしたと思、ていました。でも本当  
は、「ラツオゾンテ」というものでお  
としたことがいまままでしりなかつた  
ので勉強になりました。

あともう一つは候補になった都市のこと  
です。①広島、②小倉、③長崎でした。  
でも条件で①直径5kmを超える、②平野  
であること、③空しうかなかつたことで  
横浜、新潟、京都があてはまりしかも、  
京都が一番強くおされたとき  
びっくりしました。このようなことを  
おしえにきてくださり、おいそかし  
い中、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争や原爆のつらさ、悲しさなどが1回の授業  
よ——く分かりました。

戦争 原爆を経験をした義三さんのお話を  
聞いてとても原爆はおそろしいなと思っ  
ました。義三さんはトラックがとうちやく  
するのをおそかったおかげで命をすくわれた  
んだ”と思うとよかったです。

義三さんの最後のお話で泣きながらお話  
してもらったことを、私たちは忘れないうちに  
生きていきたいです。

今回はおいそかしいところ どうも  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

体験したお話を聞いて戦争の悲惨さ、苦しさを  
さらに知ることができました。被爆者が「兵隊さん助けて」と  
助けようと手をとって皮がすべり落ち、苦しんでいる姿を目の前に  
助けたくても助けられない。私は今まで「負傷してしまった人達の  
事がかわいそう」と思っていました。でも、そんな人達を  
助けたくとも助けてあげられない兵隊さんもそんな人達  
と同じくらい苦しかっただろうと自分におかえて考えられ  
ました。戦争の話や町の様子を聞いていて、可憐なという  
いいほど「考えおとして考えられない」と思いました。  
やけどで皮がはがれおちること。川の水が流る、とうすること。  
川の水でやけど。スカイツリーに太陽、地上3000と。  
すべて想像できません。私は今まで川で死んでしまうのは  
おぼれ死ぬからだと思っていたのでおどろきました。  
死んでしまった方が楽だった世界だったのではなにかと思いました。  
元々、戦争の事を興味をもっていたのですがさらに  
興味をもてました。もっと戦争のことを知りたかったので色々な  
本を読んでみたいのです。後、広島資料館にも  
行ってみたいのです。今回は私達も年生に戦争のことを  
教えてくださりありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島県に原爆ドームがあるのは知っていましたが、くわしい話は全く知らなかったの  
で知る事ができて良かったです。

原爆ドームの前の名前、きのこ雲について  
などたくさん説明を聞きました。

原爆先生のお父さんはトラックが遅れたと  
いう事で助かったという話を聞いた時、

奇跡だと思いました。その当時被爆した  
人達の痛々しい事やみんな川に入って

その水が蒸発してしまいそのまま亡くなっ  
てしま。た人達の話を聞いた時は、あまり

の恐ろしさで悲しさでおもわず涙が出そう  
になりました。太陽よりも熱いものが人々を

おそい、やけどを負った人達はとてつら  
かったのだらうと思いました。

私は普通に「原爆」という言葉を口にしていま  
したが、話を聞いてから、そんなに簡単

に口にできなくなりました。

今回の特別授業で私は広島に行、て



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は私達大正小6年生に「原爆」について教えて下さり、  
ありがとうございました。先生の授業を受けて、私は  
「戦争のおそろしさ」そして「リトルボーイ」などの兵器のおそろ  
しさ、そして「原爆を受けた人口の事」をよく知る事ができ  
ました。私の父が、広島県出しゃなので、よく広島に旅行に  
行くことがあります。美しい「まち並み」、美しい「海」とても、原爆  
が落ちた所とは、思えませんでした。でも、過去にこんな  
事があつたなんて... 私は、思わず口を開けて先生の授業  
を受けていました。もし戦争がおきたら、私はどうなるの？  
家族は？友人達は？想像しながら聞いていましたが、  
私が想像するよりも、<sup>アツ</sup>アツとひどくて、残こくて、悲しい事  
ばかりだったでしょう。私は、ただただ先生のお話をぼうせ  
んと聞くしかありませんでした。最後のビデオメッセージ  
では、思わず「なみだ」が出そうになりました。おじいさんも、  
思い出したくない事もたくさんあるのに、私達<sup>思</sup>未来を  
受けつぐ子供達に、戦争の事を話してくれました。そし  
て私は、「戦争のおそろしさについて、私達も、語りつなげな  
ければならない」と強く思いました。本日は、本当に、あり  
がとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生へ(池田義三先生へ)

私は今まで原爆についてあまり考えたことがなかった  
ので、特別授業の話は、とてもこわかったです。

いっしょん、こわすぎて、こわい話なのか。と思いました。でも、本  
当にあったことなので、こんなことはおきてほしくないと思  
いました。

広島<sup>の</sup>原爆は、ウラン1kgで14万人も死んだのに、今もし、原  
爆がおとされたら、それ以上の人が死んでしまうので(科学のい  
ほ)とても大変です。

私は今日その大変さが分かったから、良いけど、その大変さが分か  
らない人たちが増えると、これから戦争が起きてしまうので、それが起  
きないように、私は、知らない人たちのために伝えていき  
たいです。

池田義三さんは、やけどした人を助けたくても、目かけられなく  
て、とてもつらかったと思います。

原爆について教えてくれて、ありがとうございます。

これからもがんばってください。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

木々は、今まで、原爆といわれてもかんなことしかわかりませんでした。けれど、こんかいの授業をうけて、しとしとへと、おたたくと思いました。おしえてもらったことで、特に、おどろいたことは2つあります。

1つ目は、原爆をおとすころには、京都が1番だったということです。原爆が広島と長崎におとされたことは、本などをもよんでいまして、京都までころほに、いれられていたことを、しとて、おどろきました。

2つ目は、バクダンのおんどが、太陽のおんど6000°より高に7000°だということです。しかも7000°は外の温度で、中は100万°というところ、もう、かないくらい高いおんどです。太陽が6000°だから、おおよそ166.6...倍でした。そう、うできない。

今日は、本当にありがとうございました。今日おしえてもらったことを、家そくで話も、あおうと思ひます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、今日はお急がしい中、大正小学校においで下さり、ありがとうございました。私は、この1日で戦争、とくに広島原爆のことがよく分かりました。私は甘く見ていました。広島におとされた原爆は、中心温度が700万度で、太陽よりもあついときいた時、とてもびっくりしました。太陽以上のあついものが地上600mにきたなんて考えられませんでした。地面が3000度にならたら...なんて考えたら怖くてたまりません。

広島原爆が落下した近くに、てくならなかった人がいたとはびっくりしました。かんじょうな建物の中でしかも地下のトイレだったなんて、とてもすごいと思います。でもその人もたくさん苦労したと思います。まず、外があついので冷めるまでそう長い時間、怖い思いをしていたでしょう。私はその人に会ってどんなだったのかインタビューしてみたいです。広島にいなくても、遠くから、しえんに来た人が原爆病にかかって今でもくるしんでいる人がいると思うととてもかわいそうです。地面が3000度という想どうはできなかつたけれど、川がじょうはつするということは、川の温度が700度になったことだと思います。このような、とてもたくさんのお話を知りました。本日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の勉強はとてもいいことを知れました。昔には今では想像もできないことがおこっていたことを今までよりも深く知れました。特に私が今回びっくりしたことは死亡者です。こんなにも多くの人になくなってしまったことに私は今までにない以上にびっくりしました。家族とも話し合い今の時代に生きてきたことに私はとても感謝しました。私は家族と話し合い、今の平和な時代に生きて来たことを心からうれしく思いました。これからこの先の未来に昔あった戦争をやらないように未来の子どもたちに伝えて言こうと今の私は考えています。本当に戦争は話しただけでもこわいのにも実際に私の目の前でやられたら私はわくたまらないと思います。この未来は必ず戦争をやらないようにしていきます。最後になりましたが原爆先生大正小学校に来てくださりどうもありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は池田真徳さんの特別授業を受けて、改めて原子爆弾の怖さを実感しました。なので今世界が戦争や紛争が減ってきていたり、軍拡から軍縮への道を歩んだりして平和を維持できていることを本当に良かったなあと思います。実際に戦争を経験した人たちはもういなくなっているのですが、いまのうちに戦争経験者からのお話を後世へと伝え2度と戦争を起こさないようにするためにも今回聞いたお話をしっかり聞こうと思いました。今後日本は世界唯一の原子爆弾の爆国として世界に平和と安全をもたらすことができるんじゃないのかなあと思いました。

今日はおいそがしい中、大正小学校に来て貴重な話を聞かせてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 21 (金)

今日は、お休みが11中、大正小学校に  
来て、授業して下さり、どうもありがと  
うございました。私は、先生がくるまえに、戦  
争の本を2冊読んでいました。その2冊  
を読んだ終わった時にちょうど先生が来て、  
戦争について教えて下さりました。今、思  
えば、ヤバッソ戦争はよくないと思います。

戦争をすれば、死ぬ人も増えるし、体も心も  
傷つてからです。『むげ』と書は、皮がはがれて、  
肉が見えて、油がたれてる。』と先生が言ったの  
で、想像で見ると、怖くてこの世でしよ  
う。想像するだけで、ヤバッソだかいた、と主です。  
私は、本を2冊読んでいたがその  
うちの1冊の戦争の経験者が書いた  
本で、その時の生活の様子が、その時の  
思いが書いてあって、とても、悲しい思いに  
なりました。その人は、最後に、もう二度と戦  
争は起こさなくたいと書いています。私も  
その人と同じことを、思います。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日の原火暴先生の特別授業を受けてこんなにもひどかったんだと思いました。1945年の午前2時すぎにアメリカのB-29スーパーセプターが原火暴を落としたことは学校にあったマンガの「はだしのゲン」で知っていましたがそれを知ったのよりももっとひどくておどろきました。地上に3000℃の熱がきてしゃくねるじごくだったとか衝撃波が毎秒500m（音速より速い）の強さで人がこんなことになるしすぎてすごく恐かったです。しかも国民の35分の24が被爆して35分の14が死したと聞いてゾッとしました。このことをして僕は戦争のことを忘れないように未来の子供にこのことを教えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、いろいろな事を学ぶ事に決まりました。1つ目は、候補になった都市です。最初の5広島に来て、71年の如く思った5、ほかにも2つ候補があり、8月6日に天気が晴れたので、広島に原爆がおとされたと言う事をしりました。2つ目は、原子爆弾投下都市の条件です。1つ目は、直径5kmを超えていると言う事。2つ目は、平野であること。3つ目は、空襲がなかった事です。この3つの条件が、広島に原爆を落とされた理由だと言う事がわかりました。3つ目は、広島に投下された原爆についてです。原子爆弾には、名前が「リトルボーイ」日本語で少年と呼ばれて、量は、約5tと言う事がわかりました。4つ目は、ラジオゾンデと言う物をパラシュートで下り、それを原子爆弾に下り、約6kmもはなれている場所に爆弾を落したと言う事をしりました。5つ目は、原子爆弾のウラニウム60kgのウラン1kg、ゴルフボールより511の大きさの物が、広島のみちをはたいたと言う事がわかりました。6つ目は、広島に原子爆弾が落とされたのは、し、71年11月と、広島に次に在外に落とされたのは、はじめてしりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

本日はおいそがしい中、ほくたちのために、大正小学校に来ていただき、ありがとうございました。ほくたち6年生は原爆のことについてよく学びました。1番印象に残っているのは、だんだんと人間のすがたではなくなっていくところや、いっしょんのうちに灰になってしまった人かいたということですね。そこから、原爆というのは、とても危険なもので、この世にあってはいけないということも学びました。しかし、広島、長崎の原爆より、もっとほかのある原爆を他の国々が所持している現状におどろきました。広島や長崎の原爆のおそろしさを、他の国々は学べていないのかと気がかりしました。

だんだんと戦争をしていたころの人々は、亡くなりかけています。このお話を聞いて、ほくたちは



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は池田先生の授業を聞いて、改めて「戦争はとてもおそろしい」と思いました。「いっしょんで人間の命がうはわれてしまふかなんて生まれて初めて聞いた言葉がもしれません。先生の話の中で一番びっくりしたのは、三つあります。一つ目は、原爆一つで広島の建物がボロボロになり、人間のひふがはがれてしまうことです。二つ目は、川の水が熱くなってふっとうしてしまうことです。三つ目は、死んでいる人間でも生きている人間でも体の中にウジ虫がいることです。とても分かりやすく家に帰ってからも、家族に教えてあげることができました。本当にありがとうございました。ぜひ、これからも『特別授業』を続けてください。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業をして思った  
ことは広島県の人々にはかきいそ  
うだな<sup>な</sup>と思<sup>い</sup>ました。は  
り戦争をなくしてしま  
うのが本当に知りたいです。  
ある重カ画を見せられて、当時  
の映<sup>えい</sup>をうだとすじ分かりま  
した。まちにおとさ来てからすじ  
にばくかうみたいなのがか  
たからてい、てひさんでした。  
ぼくは重カ画を見てぼくは  
こんな平和な時代に生ま  
れてきて本当に良かったと思<sup>い</sup>り  
ました。はり戦争をなく  
せたいの<sup>な</sup>かな<sup>な</sup>と思<sup>い</sup>ました。  
戦争をしても良いことか<sup>な</sup>ないか  
しる人がしんじてるのに戦争を  
つづけたりする<sup>こと</sup>をまちからて  
い<sup>る</sup>ので、はな<sup>な</sup>い<sup>な</sup>原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業

を受けて  
思いました



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の授業は、すごく今後の学習の良き予習になったと思います。

とくに実際に戦争を体験した人が段々なくなっている中で、今日の授業は、実際に戦争にいた人のお話だから、当事のことが良く分かりました。

とくに、その時、自分はどこに、いたか、被爆者がその時どんな姿だったのかも、良く分かりました。

とくに、おどろいたのは、目の前に、いた人が、原爆の爆発とともに目の前から、消えてしまって、黒いシミだけ残っていた、という話におどろきました。

そのいなくなった人は、皮膚がおいて、骨が灰になり、それがはうけき波で、ばさばさ人型の黒いシミになっていて、遺体も残っていない人ですごく、悲しい話だと思いました。

こういふ、戦争のお話を、聞く人も、段々少なくなる中、戦争の、こわさをわすれたら、日本は、また同じことを起こす、とぼくは、思います。なので戦争の話は、これからの人達に話した方が、いいと思う。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今日の特別授業を受講して  
池田 さんの『きれいな戦争』  
この一言には大きな意味がある。  
そう思いました。そして8月15日、  
終戦をした日、日本の兵士たちは  
どんな気持ちだったのか。「これは  
正しい戦争だ」と言われ続け、戦ってきた。  
今では戦争はやめてほしいなと言います。  
もう二度としてはならない戦争だけれど、  
戦争を経験した人たちの気持ちは  
これから受け継いでいく 必要が  
あるなと思います。私は戦争を経験した人、  
被害を受けた人の本当の気持ちまでは  
分からないけれど、生きのびた人も亡られて  
しまった人もものすごく複雑な気持ちで  
その後苦労もしたと思います。今回の授業で  
原爆についてたくさん学びました。この戦争は



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回最もおどろいた事は原爆が落ちて一瞬で全てが変わったという事です。私は、授業の中でのビデオを見て、こんなにふつうに暮らしていた人々が一瞬にして町から消えるなんて信じられないと思いました。熱線と衝撃波で人間の体がくたかれらなんて知りませんでした。また、熱線では体の内の臓器の水分も蒸発して炭になってしまうなんて、もう本当に熱いなんて言葉ではだめなものすごい温度なんだという事が分かりました。そして広島に落とされた原爆「リトルボーイ」は、落ちる時に横向きに回転したということを知って不思議だと思いました。それから、パラシュートにぶらさげて投下したのは、「リトルボーイ」ではなく「ラジオソング」だったということが分かりました。そして、アメリカの爆撃機「エノラ・ゲイ」という言葉はチベット隊のお母さんの名前だと分かってき、とお母さんの名前にしたのには理由があるんだなと感じました。また、今で言う「原爆ドーム」は「広島県産業奨励館」という名前の建物だったということを知ることができました。そしてこの「広島県産業奨励館」が原爆におそわれると鉄骨しか残らなくガラスはすべてなくなっているということを知り、写真を見て理解できました。その時は全てが白・黒・炭色の世界で、おどろきました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、初めて原爆のおく深さを知りました。  
私はお話しを聞いてすごく悲しくなり  
ました。理由は死者が多かったり、全身に  
やけどをしてしまったり... と言うのもあり  
ますが、一番の理由は、「助けて...」と助けを  
もとめている人達を助けたいけれど、ど  
うしようも出来ない。お話しの中でいう兵隊  
さん(私)です。救いたいけれど救うことが  
出来ないというのがすごく苦しかったと思  
います。もし私が兵隊さんだったらと考える  
だけで胸が苦しいです。そして死体にガソリン  
をかけて焼いたり、もはや人と分からないような  
傷を負っている人を見ると、最初は苦しかった  
のに何日もたってしまえばなれてしまうと聞  
いてすごく人の「なれ」というのが初めて怖い  
と感じました。私は原爆の熱さを初めて  
知りました。太陽よりあつい物が太陽よ  
り近くにあると聞いてすごくおどろ  
きました。そして、その熱さで体中の



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆がどれだけさつこくでひどいことだと分かりました。原子爆たんぱつだけで広島県一つがふもつぶなんてそうそうもできませんでした。人がとつぜん消えたり、皮がはがれて肉が見えたりと、すこくかないと思います。助けようとしても助けられない人だと思つと、とてもさんこくです。なんで、つみもない人たちを殺して戦争はひげましかよばないといふくは泣きそうになりました。家えくがしんでしまつたりぼくにはとてもたえられないです。人を殺してもなにもならないのに、人が人を殺すなんてとてもあかしいと思います。ぼくは、戦争はおじいさんや、おばあさんがせくなつてしまつたら、またたれかがせんそうするかもしれない